

れんげそう



| |
|---|
| 発行 浦和北部第二地区 社会福祉協議会広報部 |
| さいたま市浦和区領家4-21-21 領家公民館2階 電話 (FAX) 048-831-2991 |

ご挨拶・第48回定例総会を終えて

浦和北部第二地区社会福祉協議会 会長 佐藤定雄

地域の皆様には、当地区社会福祉協議会の事業推進に、ご支援ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

5月に開催する予定だった当会の総会は、コロナ感染防止のため、書面表決とさせて頂きました。議案は全て可決されました。ご協力を頂いた皆様には、誠にありがとうございました。総会資料をご覧になりたい方は、事務所までご連絡をお願いします。

コロナは完全に収束とはなっていませんが、早く以前のように通常の生活に戻ることを信じ、願っております。今年度も感染防止対策を徹底して地域福祉活動を進めていきますので、地域の皆様には引き続き、ご理解とご協力をお願いしたいと思います。



『ヤングケアラー』ってご存じですか

元木崎小学校地域連携コーディネーター 奈雲典弘

ケアラーという言葉は何となく浸透しているかと思えます。一般的には、主に自宅で高齢者や重度の認知症の方々など援助を必要としている親族に対し、生活上のお世話をする大人と解釈できます。ここ2~3年、ケアラーに『ヤング』がつく言葉が新聞やテレビに取り上げられることが目立つようになったことはお気づきかと思えます。すなわち、18歳未満の小中高生が、諸事情で家事や家族の世話をする子を指しています。学校は欠席、遅刻、早退が多く、不登校の子もいる事がわかってきました。国も実態調査を始め、さいたま市においても予算を付

け、本格的に動き始めています。例えば平日に、学校以外で子どもの姿を見かける、公園に1人である、スーパーで買い物をしているところを見かけるアルバイト的な行動がみられる等、日常生活に目を向けてほしいと思えます。

■ヤングケアラーと思われる子どもを把握した場合、**子ども家庭総合支援拠点**へ

受付時間/8時30分~17時15分
(土・日曜日、祝・休日を除く)

場 所/各区支援課

詳しくは、福祉総務課 (☎ 829・1254、FAX 829・1961)

お元気ですか

人生のお手本・秋元篤司さん

民生委員 横田 アケミ

大東にお住まいの秋元篤司さん〈98歳〉にお話を伺いました。陶芸や石像の作成や、絵を描くことが好きな秋元さんの日課は、庭木の剪定や、思わず寝転びたくなるぐらい綺麗な芝の手入れです。奥様と妹さんを亡くされ、今は1人で食事も自炊し、掃除もなさっています。自治会活動も積極的に参加されておられます。「近くに住む甥っ子が顔を出してくれるからありがたい。長生きの秘訣は物を作る事」と仰っていました。



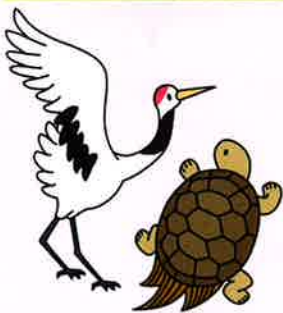
領家2丁目ひまわり会

代表 小金沢 憲男



領家ひまわり会は現在27名の会員がいて、年間いろいろな行事を行っています。春は、染谷しょうぶ園見学と小春日和入湯懇親会を行いました。写真は令和4年6月、染谷しょうぶ園見学に行った時のものです。見学をしない人は直接小春日和に行きました。

コロナウイルス感染症が拡大して、予定していた行事が開催できませんでした。例年ですと8月に暑気払い、秋には見学会、冬には新年会、3月には和楽荘で懇親会を行っています。



自治会敬老会 おめでとうございます。

今年は、5,266人の方が対象です。

敬老記念品をお受け取り下さい。配布方法は自治会により異なります。



《秋の福祉講座のお知らせ》

仮称／『葉の話』とフルート・ピアノの生演奏

日程／12月15日(木) 午後2時～3時30分(当日受付 1時30分～)

場所／領家公民館 多目的ホール(申込先着順30名 定員になり次第締め切ります)

※事前申込開始 12月1日10時～ ☎831-2991まで

※詳細は、自治会掲示板に貼付いたします。ご確認をお願いします。

※コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止になる場合もあります。